

分析結果の詳細

使用した変数

【旅館単位の分析】

変数名	値範囲	説明	コーディング
経営状態	2～14	過去5年間の客数と売上の増減（各7段階）の和	2=減った, 14=増えた
料金高	0, 1	1泊2食込みの料金が1万円以上か	0=未満, 1=以上
経営努力	0～8	「施設の改築」など8項目の選択数	
結束型 SC	1～5	旅館の旦那が地域内旅館業の人と飲食をする頻度	1=少ない, 5=多い
橋渡し型 SC	0, 1	旅館単独で過去5年間に外部講師を招いたか	0=なし, 1=あり

【温泉地単位の分析】（スライド p.3）

変数名	値範囲	説明	コーディング
結束型 SC	0, 1	旅館の旦那が地域内旅館業の人と飲食をする頻度の温泉地平均が、全温泉地での中央値以上か	0=未満, 1=以上
橋渡し型 SC	0, 1	旅館組合で昨年外部講師を招いたか	0=なし, 1=あり

分析結果

表1 旅館の経営改善にSCが与える影響（全温泉地）【回帰分析】

	結束型 SC	橋渡し型 SC
料金高	.91 (.21) ***	.78 (.20) ***
経営努力	.25 (.07) ***	.24 (.07) ***
結束型 SC	.19 (.09) *	
橋渡し型 SC		.70 (.28) *
adj. R^2	.11	.10
N	506	588

分析単位は旅館、従属変数は経営状態

表2 まちづくりの段階別の経営状態【記述統計】

段階	N	経営状態	
		平均	標準偏差
1 なし	142	5.84	2.35
2 策定中	362	6.14	2.22
3 あり	113	6.25	2.45

集計単位は旅館

表3 まちづくりの段階別の経営状態の平均の差の有意性【一元配置分散分析】

変動因	平方和	自由度	平均平方	F 値
まちづくり段階 (級間)	12.7	2	6.3	1.20 (n.s.)
誤差 (級内)	3235.4	614	5.3	
全体	3248.1	616		

表 4-1 旅館の経営改善に SC が与える影響 (まちづくり段階 = 「1 なし」)【回帰分析】

	結束型 SC	橋渡し型 SC
料金高	.86 (.45) †	.56 (.44)
経営努力	.44 (.16) **	.29 (.15) †
結束型 SC	.26 (.20)	
橋渡し型 SC		1.58 (.58) **
adj. R^2	.15	.16
N	119	134

分析単位は旅館、従属変数は経営状態

表 4-2 旅館の経営改善に SC が与える影響 (まちづくり段階 = 「2 策定中」)【回帰分析】

	結束型 SC	橋渡し型 SC
料金高	.94 (.27) ***	.84 (.25) **
経営努力	.17 (.09) *	.21 (.08) *
結束型 SC	.32 (.12) **	
橋渡し型 SC		.59 (.36)
adj. R^2	.11	.09
N	289	348

分析単位は旅館、従属変数は経営状態

表 4-3 旅館の経営改善に SC が与える影響 (まちづくり段階 = 「3 あり」)【回帰分析】

	結束型 SC	橋渡し型 SC
料金高	.66 (.51)	.65 (.50)
経営努力	.31 (.17) †	.28 (.18)
結束型 SC	-.29 (.23)	
橋渡し型 SC		-.20 (.79)
adj. R^2	.05	.04
N	98	106

分析単位は旅館、従属変数は経営状態